

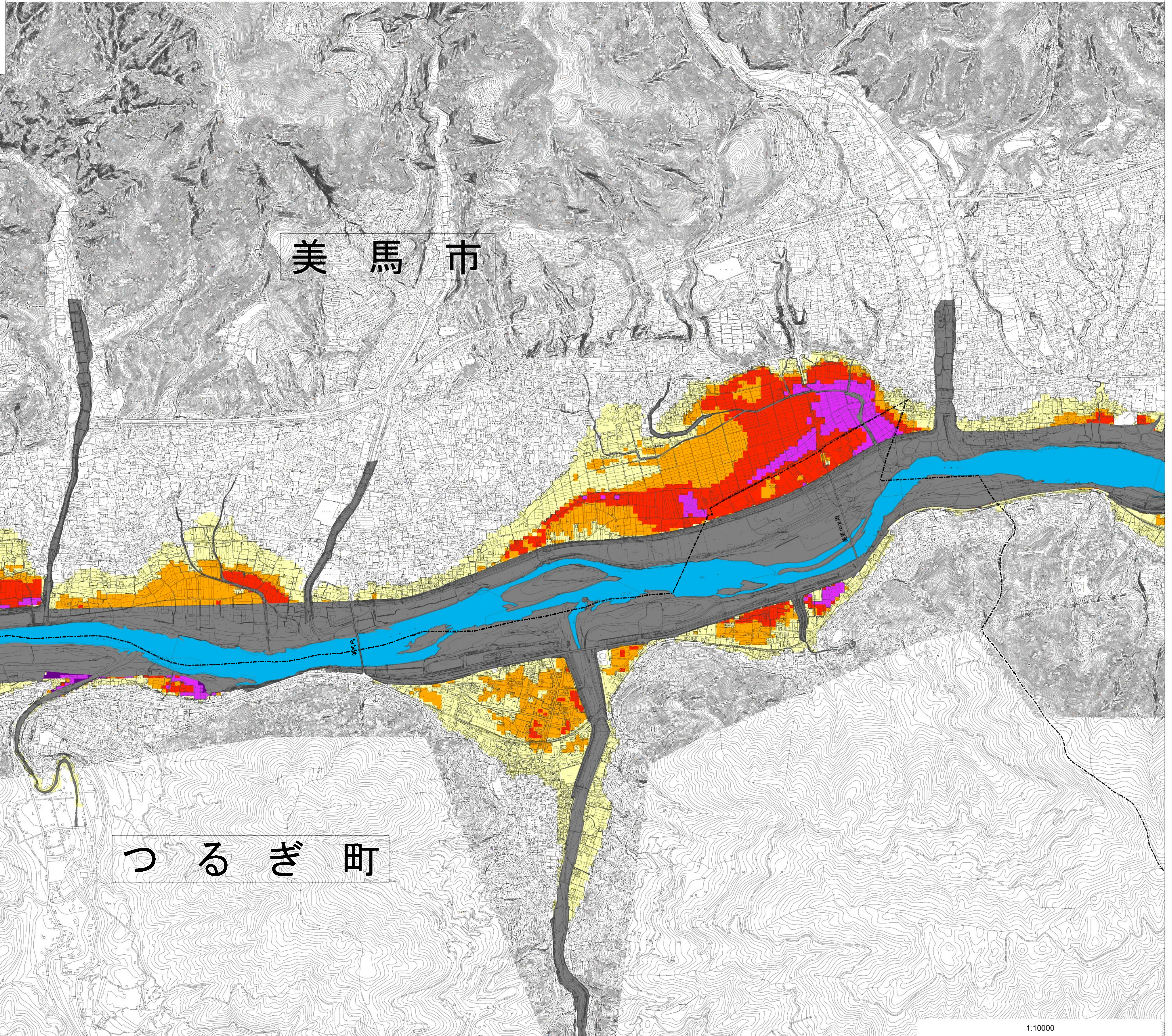
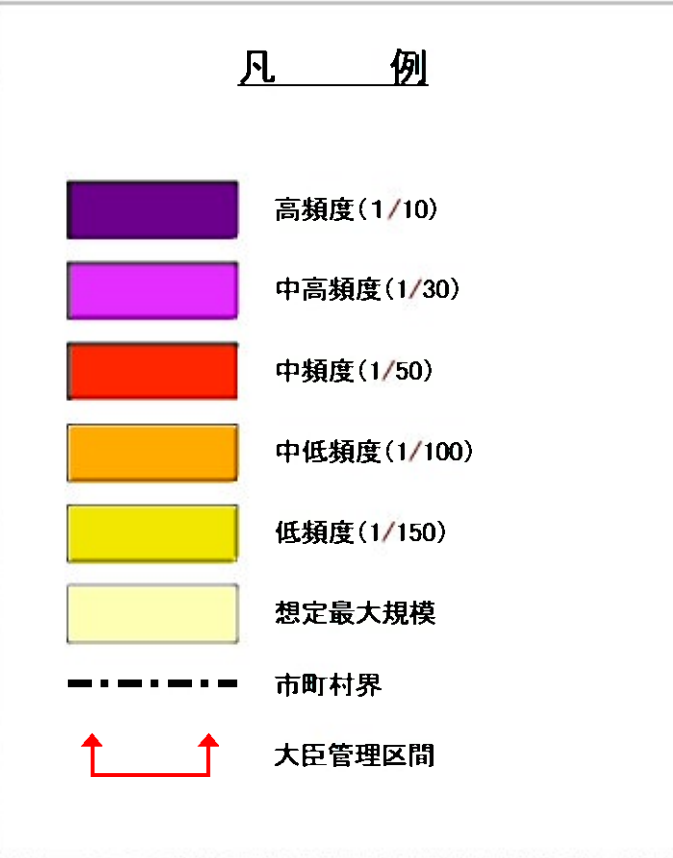
1. 説明文
 (1) この水害リスクマップ(※水害想定)は、流域治水の推進を目的として、年経過確率 1/10、1/30、1/50、1/100、1/150、想定最大規模の降雨による洪水による浸水深3m(1階居室浸水相当)以上の範囲を示した図面です。
 (2) この水害リスクマップ(※水害想定)は、(令和12年度末時点)における吉野川、田辺野川、今切川、今切川の河道及び水防施設整備状況を基として、年経過確率 1/10、1/30、1/50、1/100、1/150の降雨に伴う洪水により吉野川、田辺野川、今切川が氾濫した場合の浸水の想定範囲を示したものです。
 (3) このシミュレーションの実績にあたっては、実測(※実績)による氾濫、高潮及び内水による浸水等を考慮していません。また、前項となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なる、あくまで一つのシミュレーション結果です。この水害リスクマップ(※水害想定)に示されている年経過確率と浸水深が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本水防計画(計画)の第3号「浸水想定」(吉野川、田辺野川、今切川、今切川、昭和7年9月型)、標準計画(標準)を用いているため、既に公表している水防法に基づく浸水想定区域、河川整備計画の策定時点は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2. 基本事項
 (1) 公表年月日 令和6年2月27日
 (2) 作成主体 国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所
 (3) 実施区域及び対象となる河川
 【徳島河川国道事務所】
 ・吉野川 左岸 徳島県三好市池田町西字穴道地先から海まで
 右岸 徳島県三好市池田町字マ地先から海まで
 ・田辺野川 左岸 吉野川からの分派点から海まで
 右岸 吉野川からの分派点から海まで
 ・今切川 左岸 田辺野川からの分派点から海まで
 右岸 田辺野川からの分派点から海まで

(4) 算出の前戻となる降雨
 ・年経過確率1/10 (吉野川 氾濫地点上流域の2日間の流域平均雨量3.2mm)
 (田辺野川・今切川 大寺地点上流域の2日間の流域平均雨量2.9mm)
 ・年経過確率1/30 (吉野川 氾濫地点上流域の2日間の流域平均雨量3.7mm)
 (田辺野川・今切川 大寺地点上流域の2日間の流域平均雨量3.5mm)
 ・年経過確率1/50 (吉野川 氾濫地点上流域の2日間の流域平均雨量3.9mm)
 (田辺野川・今切川 大寺地点上流域の2日間の流域平均雨量3.6mm)
 ・年経過確率1/100 (吉野川 氾濫地点上流域の2日間の流域平均雨量4.2mm)
 (田辺野川・今切川 大寺地点上流域の2日間の流域平均雨量3.9mm)
 ・年経過確率1/150 (吉野川 氾濫地点上流域の2日間の流域平均雨量4.4mm)
 (田辺野川・今切川 大寺地点上流域の2日間の流域平均雨量4.1mm)
 ・想定最大規模※2 (吉野川 氾濫地点上流域の2日間の流域平均雨量7.6mm)
 (田辺野川・今切川 大寺地点上流域の2日間の流域平均雨量7.3mm)

(5) 河道条件 中期(令和12年度末時点※3)
 (6) 関係市町村 徳島市、美馬市、吉野川市、新谷町、美馬市、三好市、石井町、松茂町、美郷町、長門町、吉野町、山形町、つるぎ町、東よし町

※1 外水氾濫 洪水位の上昇及び河川の影響による越水・海水・堤防氾濫、集約部の海水氾濫、堤防決壊による浸水等、浸水による被害は考慮していません。
 ※2 想定最大規模の浸水想定は、水防法に基づき平成28年6月に指定・公表したものを表示しているため、計算条件が異なります。
 ※3 令和12年度末時点に最新の整備計画が適用された状況を想定した河道条件であり、今後整備計画が変更される可能性があります。



この地図は、美馬市の承認を得て複製したものである。(承認番号 美監第549号)
 この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用したものである。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 4.Hs 322)